

2 九州地域の社会資本整備の歴史

本事業は、土木遺産の中から主要なものを選び、建設に携わった先人達にスポットを当てた取り組みです。これまでの技術的な観点だけでなく、これらの施設に長年かかわってきた担当技術者等の努力、地域の方々の協力等により成し遂げられた実現のドラマを「新土木遺産プロジェクト・九州」として取り纏め、平成23年6月に第一巻、平成24年7月に第二巻、平成25年9月に第三巻、平成26年10月に第四巻、平成27年11月に第五巻、平成29年3月に第六巻、平成29年8月に第七巻を発刊しました。

今回発刊しました第八巻は、「高速道路時代へ」として、九州の高速道路の生い立ちから本格的な建設時代を経て数多くの試練を先進的な英知で克服した土木技術者たちの実像を描いた「人と技術と情熱の物語」です。

なお、平成30年度までに発刊を行った第一巻から第八巻は、九州各県・政令都市の土木部局や図書館、九州内の大学、工業高等専門学校へ寄贈を行っています。

また、第九巻「原点から」も発刊を予定しています。



ポタ山の裾に造られた試験盛土
やまなみハイウェイ飯田高原を望む



鳥栖ジャンクション
日本初、4つ葉クローバー 九州の高速道十文字にクロス



冊子プロジェクト九州 第一巻



冊子プロジェクト九州 第二巻



冊子プロジェクト九州 第三巻



東九州道の起点 北九州市小倉のJCT



冊子プロジェクト九州 第四巻



冊子プロジェクト九州 第五巻



冊子プロジェクト九州 第六巻



冊子プロジェクト九州 第七巻



冊子プロジェクト九州 第八巻